



リスク商品のノルマ販売禁止 早朝の不払い残業の指導強化 労働安全衛生委員会の早期稼働

12月6日、滋賀銀行従業員組合とさ
ざなみネットは近畿財務局大津財務事
務所、滋賀労働局、大津労働基準監督
署、滋賀県銀行協会に要請を行いました。
この要請行動は金融労連本部が財
務省や銀行協会に行う要請と連動して
例年おこなわれていました。

大津財務事務所や 滋賀労働局に要請

近畿財務
局大津財務
事務所は、東日
本大震災
や円高な
どの影響
を受け厳
しい状況
に置かれ
ている中
小企業の
経営支援
のため、
金融円滑
化を図る
よう指導
を求めた
う求めました。



大津財務事務所



滋賀労働局

ほか、無理な勧誘につな
がる金融リスク商品の販売に
関する要請も行った。また、12月30日
の休日化と金融検査が従業
員の労働強化にならないよ
う求めました。

ほかに、無理な勧誘につな
がる金融リスク商品の販売に
関する要請も行った。また、12月30日
の休日化と金融検査が従業
員の労働強化にならないよ
う求めました。

大津労働基準監督署には、
滋賀労働局と同様の6項目
の要請を行うと同時に具体
的指導を要請しました。



大津労働基準監督署

的指導を要請しました。
一つは、労働安全委員会
の具体的な稼働が未だになさ
れていない問題について昨
年に引き続き指導を要請し

職場の声

リスク商品販売の悩み

最近取扱商品がどんど
ん増えて知識がついてい
かないので困っています。
また、このところ円高な
ど損をしているお客様が
多いので・・・

休日出勤の苦悩

月曜の朝礼時に、「昨
日、一昨日に出勤された
人は、9時15分までに申
し出て下さい」と指示あ
りました。休日出勤は事
前に届けて承認得てから
するものではないのでし
ょうか。更に、事後で休日
出勤報告する際には、秘
文を外して作成している
ようです。



不戦のつどい 辻井喬氏・武村正義氏・今関信子氏が語る 戦争と平和、憲法9条

12月4日、革新の会し
がと大津革新懇が太平洋
戦争開戦から70年が経ち
これを機に戦争を振り返
り、憲法9条をもつ意
味を考えようと、大津市
内で「滋賀・不戦のつど
い」が開かれました。
つどいは一人の人が話
すのでなく、詩人・作家
の辻井喬氏と元大蔵大臣・
元県知事の武村正義氏、
児童文学作家の今関信子
氏の3人がパネラー形式
で、戦争と平和、憲法9
条について語られました。
辻井氏は「戦争とか憲
法9条守ろうと言っだけ
では心に通じない、反原
発で東京で6万人集会が
自然発生し広がった、人
間を中心とした災害復興

が言われているが、国民
は混乱の中の選択をし
ており、戦後70年の節目
の年になるので具体的な
提起が必要だ」と述べら
れました。
武村氏は「この70年間
戦争をしなかった、一人
の人も殺さなかったのは
世界の中で日本が誇るべ
きことである。今、日本
丸はどこへ向かうのか未
来が見えない閉塞感が漂っ
ています。しかし憲法9
条だけは不動のものだ」

今関氏は「児童文学作
家として、自分の子ども
心の体験にふられ、子
どもから見た憲法9条は
宝だ、戦争を考えると憲
法9条を世界に宝にしたい」と
語られました。
多くの人が手を挙げ
ての質問が出て、講演と
は違う雰囲気の中で話し
合いが進みました。
今、「反原発とか環境
問題・消費税・TPP問
題とか基地問題、世界で

は貧困格差で私たちは99
%のせめぎ合いやたた
かいが広がり、新たな国
民の探求が前進している
と言われています。「憲
法9条」「不戦の運動」
は、誰もが賛同し大きく
広げうる可能性があるた
たかいたと今更ながら感
じました。
集会の最後に、大津革
新懇代表世話人の東昌子
氏が「今こそ日本国憲法
に立ち返り、平和・人権
保障の福祉国家、国民が
主人公の日本を実現する
ため共に
力を合わ
せましょ
う」と呼
びかけら
れました。



滋賀県銀行協会

ありました。
なお、労働局より年末に
出される金融機関に対する
指導文書の各金融機関への
移譲を要請すると共に、県
内の地域金融と地域経済の
問題などで和やかな懇談を
行いました。